

DELICA D:5 ● OVER FENDER (オーバーフェンダー) (H19年1月～)

この度は弊社オリジナル製品をお買い上げいただき、誠に有難うございます。
 取付けの前には必ず下記の注意事項をお読みになり、安全を確認して作業してください。

- ・本製品は一部加工が必要な場合があります。 塗装前に必ず車体へのフィッティングを確認してください。
- ・塗装後の返品はいかなる理由があってもお受けいたしかねますので予めご了承ください。
- ・本製品装着後は、車両寸法(全幅)が変わりますので構造変更が必要になります。
- ・またこの車両は、ウィンカーの位置(片側400mm車両外側まで)に製品を付けると400mm以下になってしまう為、別途ウィンカーの移設が必要です。
- ・製品を付けると、スライドドアのノーマル内張りですとオーバーフェンダーやタイヤ等に干渉します。オプションのインナーパネルをご購入下さい。
- ・フロントフェンダーのとめ方は基本的に、純正ボルトのみで固定しますが、純正のフェンダーが樹脂で出来ている為、きっちり装着できない事があります。その際は市販のタッピングビス(4×16)等を使ってフェンダーの耳の所に純正フェンダーと弊社オーバーフェンダーを共締めしてください。

取付け前の準備

- ・本製品を塗装して装着する場合、付属の樹脂プレート(25mm×60mm)×2枚も必ず塗装してください。
- ・この商品の取付け作業は必ず2名以上で行ってください。また、お手元の部品に不足品が無い構成部品を確認してください。

構成部品

- ・本体×6ピース・シーリングラバー×3袋(9m)・両面テープ①×1巻(1m)・両面テープ②(25mm×60mm)×2枚
- ・樹脂プレート(25mm×60mm)・M6ボルト・フランジナット×4セット・プレート金具×4枚・コの字金具×2個/set

- ・オーバーフェンダーのふちに付属のシーリングラバーを適当な長さでカットし、貼り付けます。
- ・オーバーフェンダー リアドア部の裏面に、付属の両面テープ①を貼り付けます。(図1参照)なお、両面テープを貼り付ける時は、以下「両面テープ貼り付け方法」の(1)を参考にし、貼り付けてください。

フロントフェンダーの取付け方法

- ①純正部品の取扱い基準に従い、車体よりフロントの純正マットガードを取外します。(タッピングビス×3ヶ所)
 また、フェンダーとインナーカバーを固定している純正クリップ×前側2ヶ所・タッピングビス×中央部2ヶ所も取外します。(外した純正クリップやビスは、弊社オーバーフェンダーの取付けに使用しますので、使用場所を覚えておいてください。)
- ②オーバーフェンダーを車にあてがい、車体に軽く押し当てながら①で外した純正ビスとクリップを使い取り付けます。

リアフェンダー(スライドドア部)の取付け方法

- ①電動スライドドア車は、電動スライドドア用のキルスイッチを入れて、作業中に自動閉鎖しないようにしてください。スライドドアの内側に付いているゴムを一旦外します。
- ②スライドドア部から先に固定します。オーバーフェンダーのリアドア部分を車体にあてがい、取付け位置を確認します。
 取付け位置が決まったら、「両面テープ貼り付け方法」の(2)を参考にし、スライドドアに貼り付けてください。
- ③サービスホールに、付属のコの字金具を差し込み、スライドドアとオーバーフェンダーの裏板を挟みます。(図3参照)
 その後スライドドアを開け、ドア裏面から付属六角レンチを使いイモネジを締めこみ固定します。
- ④取付けが完了したら、付属の樹脂プレートに両面テープ②を貼り、サービスホールをふさぎます。再度ゴムを取り付けます。

リアフェンダー(ボディー部)の取付け方法

- ①純正部品の取扱い基準に従い、車体よりリアの純正マットガードを取外します。(タッピングビス×4ヶ所)
- ②オーバーフェンダーを車体にあてがいながら、①で外した純正タッピングビスを使用し、まず後ろ側を固定します。
- ③前側は、先に取付けたスライドドア部との位置を見ながら、付属プレート金具とボルトナットを使用し固定します。(図2参照)この際、プレート金具が純正フェンダー裏面にしっかり当たる様、軽く押しながら固定します。
- ④スライドドアをゆっくりと慎重に開け、ドア内張りとオーバーフェンダーが干渉しないか確認して下さい。もし当たりそうな場合は、オーバーフェンダーを押し込みながら、再度③の作業を行い、取付け位置を調整してください。

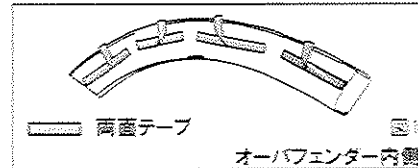
* 両面テープの貼り付け方法

(1) 製品側に両面テープを貼り付ける場合

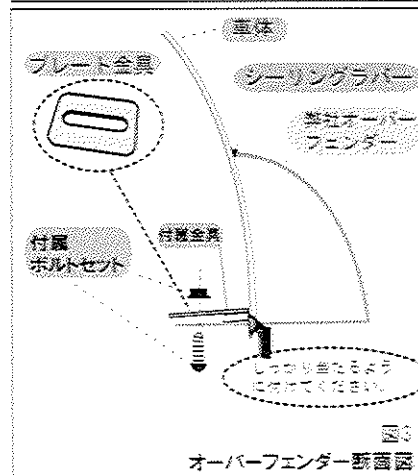
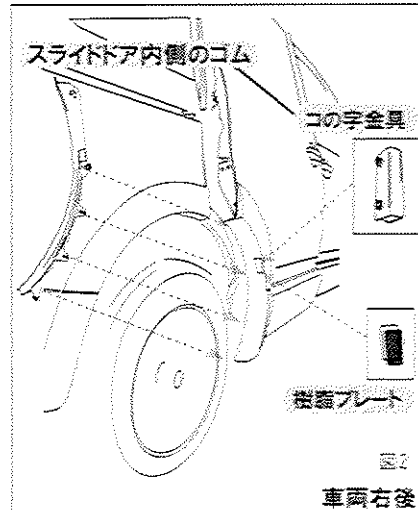
両面テープ貼り付け部(製品裏側)を荒めのサンドペーパー(80番程度)で荒らし、必ず素地面に「脱脂洗浄」を行い両面テープを貼り付けて下さい。(脱脂剤には白ガスまたは、イソプロピルアルコールを使用して下さい。)

(2) 製品側に貼り付けた両面テープを車体側に貼る場合

車体側に貼り付ける前に両面テープの保護シートをすべて剥がさず、一部だけ剥がして折り曲げておき、保護シートが外側に出るようにしてから「脱脂洗浄」した車体にあてがい、製品取付け位置が決まりましたら保護シートが切れない様にゆっくり慎重に剥がして圧着して下さい。その際、予め取付け面をヒートガン(ドライヤーでも代用可)などで暖めると接着力が増します。



「両面テープ 貼り付け方法」をごらんになり、施工して下さい。



デリカ D-5 インナートリム 取付説明書

注意事項

- ・本製品を塗装される場合は、必ず商品確認と装着確認を行って下さい。
- ・塗装後の返品はいかなる理由があっても返品処理は致しかねますのでご了承下さい。
- ・本製品は構造上鋭利な部分がありますので、くれぐれも注意して作業して下さい。
- ・本製品は改良等の為、予告なく変更等を行う場合があります。

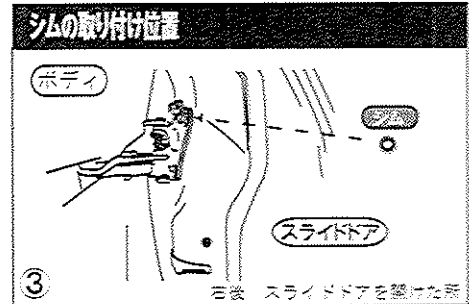
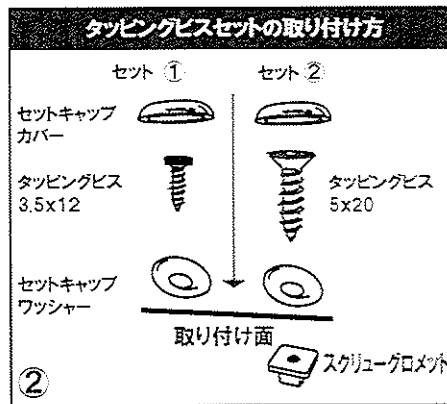
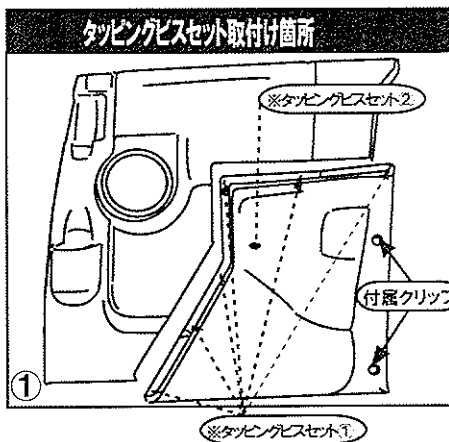
付属品

- ・本体(右、左)x1 ・クリップ x4 ・タッピングビス(3.5x12シルバー)x12 ・(5x20シルバー)x2
- ・セットキャップワッシャー/カバーx14 ・シムx18 ・スクリューグロメットx2

必要な工具

- ・プラス/マイナスドライバー ・8mm/10mm等ボックスレンチ等 ・マスキングテープ・切断工具(カッター等)

- 電動スライドドア用のキルスイッチを押して、スライドドアが自動的に動かない様にしてください。
- 純正のスライドドアの内張りを純正部品の取り扱い基準に従い、車体から外します。
毛布などの上に純正インナーパネルを置き弊社インナートリムを一旦純正パネルの上に置きマーキングします。
(油性ペンなどはマーキングしたあとが残るので使わないでください。マスキングテープ等がお勧めです。)
- マーキングした所から15mm(インナートリム側)にカットラインを書きます。
カットラインでカットします。※カットした純正インナートリムは使用いたしません。
- 純正のインナートリムの上の部分を、もう一度車体に取り付けます。図①の所のように付属のクリップ、タッピングビスセットで止めます。はじめに付属クリップで弊社/純正インナートリム、車体を固定します。
インナートリムの外側はタッピングビスセット①を使い純正をカットした所と弊社インナーパネルを固定してください。
インナーの内側はタッピングセット②を使い左右対称にして配線等に注意して止めて下さい。
スクリューグロメットを車体に取り付けてから取り付けて下さい。
ロックフォード付車の場合純正のボルトを付属しているビスと交換して取り付けて下さい。
(スクリューグロメットは使用いたしません。)



- インナートリムをつけてもオーバーフェンダー、タイヤに干渉してしまう場合は、下記の取り付け手順に従い、付属のシムを使いスライドドアの微調整をおこなって下さい。
- ※ヒンジのボルトは3ヶ所付いています。1ヶ所に取り付けるシムは3枚までにして下さい。(それ以上はボルトの長さが足りなくなりますので危険です。)
- ※電動スライドドア用のキルスイッチを押して、スライドドアが自動的に動かない様にしてください。(スイッチは運転席、コラム周りの下側にあります。)

シムの取り付け手順(図③参照) ※作業は必ず2人以上で行ってください。

- ・スライドドアを開け、ヒンジを固定している純正ボルトを取り外します。この時、落下防止のため、作業者の一人がスライドドアを持ち、もう一人が純正のボルトを外す様にして下さい。
- ・ヒンジとボディの間にシムをいれて、外した純正ボルトを3ヶ所を仮り締めします。
- ・スライドドアをゆっくり開閉して、オーバーフェンダーやタイヤとの干渉具合を確認します。※干渉する場合にはシムの枚数を増やしていきます。
- ・干渉が無くなりましたら、ヒンジを固定している純正ボルトを本締めして終了です。

※取り付けが終了して製品がしっかり固定されているか、オーバーフェンダーやタイヤに干渉していないか確認をして下さい。